

第 10 回 ジュニア 雷鳥カップ

開 催 要 項

- 目 的** サッカーを愛するU-9の少年達の交流を深め、技術の向上を図ると共に少年達がサッカーを通して、正しく、力強く生きる人間になることを目的とする。
- 主 催** 立山中央サッカースポーツ少年団 ・ 父母の会
- 後 援** 北日本新聞社 ・ 富山テレビ
- 協 賛** (株) モルテン
- 大会協力** JSC TOYAMA ・ 他
- 期 日** 平成27年6月20日(土曜日) 試合・開始 9時30分
6月21日(日曜日) 試合・開始 9時30分
- 会 場** 富山県・富山市殿様林(サッカー場 4面使用)
- 構 成** 原則としてチームの構成は、引率指導者2名・選手16名以内とする。引率指導者は当該チームを把握指導する責任ある指導者であること。参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- 大会形式** 8人制を行う。全20~24チーム
(仮) 24チームを4ブロックに分け、予戦リーグを行う。
1位又は2位の8チームが「雷鳥カップ」トーナメントへ
3位又は4位の8チームが「さわやか杯」トーナメントへ
5位又は6位の8チームが「なかよし杯」トーナメントへ
リーグ戦では、勝点(勝ち3点・引き分け1点・負け0点)の合計で順位を決定する。
同点の時は、(得失点・当該チームの勝ち負け・総得点数・抽選)
- 競技規則** 大会実施年度の(財)日本サッカー協会{サッカー規則}に準ずる。
・ 試合球 当該チームのボールを使用
・ 競技時間 30分(前・後半15分) ハーフタイム5分
・ 選手交代 プレイヤーの交代は自由
・ ユニホームは2着用意のこと。(ビブス可)
・ すね当てを着用すること。
・ 取替式ポイントシューズの使用を禁じる。

審判 参加チームは、審判員「4級以上」を帯同してください。
一人審又は二人審としますので、当該チームで話し合ってください。
尚、審判服の着用は必要ありません。

表彰

雷鳥カップ

優勝	北日本新聞社賞	敢闘賞	北日本新聞社賞
2位	北日本新聞社賞	グッドマナー賞	北日本新聞社賞
3位	北日本新聞社賞	敢闘賞	北日本新聞社賞

さわやか杯

優勝	富山テレビ賞	敢闘賞	富山テレビ賞
2位	富山テレビ賞	グッドマナー賞	富山テレビ賞
3位	富山テレビ賞		

なかよし杯

優勝	なかよし賞	敢闘賞	なかよし賞
2位	なかよし賞	グッドマナー賞	なかよし賞
3位	なかよし賞		

個人賞

優秀選手	参加全チームより、1名選出・・・
参加賞	参加選手・全員に記念品・・・

参加費 参加チームより、¥10,000の参加費を徴収する。

経費 運営上の経費は一切、主催者側にて負担するが、その他参加に要する経費は、参加チームの負担とする。

宿泊 富山県外から参加チーム・富山県内の一部のチームは、国立立山自然の家
に宿泊します。

▶ グランドまで、30分～40分の距離です。

その他 県外チームのテントは、各チームで準備していただきます様、お願い致します。